

|   |  |                              |  |   |        |  |
|---|--|------------------------------|--|---|--------|--|
| 豊田工業高等専門学校  |  | 開講年度                         | 令和04年度 (2022年度)  | 授業科目  | 国際技術表現 |  |
| 科目基礎情報  |  |                              |  |   |        |  |
| 科目番号  | 94037  |                              | 科目区分   | 専門 / 選択   |        |  |
| 授業形態  | 講義   |                              | 単位の種別と単位数  | 学修単位: 2   |        |  |
| 開設学科  | 建設工学専攻A  |                              | 対象学年   | 専1  |        |  |
| 開設期   | 後期   |                              | 週時間数   | 2   |        |  |
| 教科書/教材  | 適宜プリントを配布する。   |                              |  |   |        |  |
| 担当教員  | 松本 嘉孝  |                              |  |   |        |  |
| 到達目標  |  |                              |  |   |        |  |
| (ア) 数式、グラフ、表を英語で説明できる。<br>(イ) 実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(ウ) 英語のネイティブスピーカーの発表を、おおよそ理解できる。<br>(エ) 英語の講演を聴いて英語で質問することができる。<br>(オ) 英語で自分の研究の概要が説明できる。<br>(カ) 自分の発表内容への質問に英語で答えることができる。 |  |                              |  |   |        |  |
| ルーブリック  |  |                              |  |   |        |  |
|   | 理想的な到達レベルの目安   | 標準的な到達レベルの目安                 | 未到達レベルの目安  |   |        |  |
| 到達目標 (ア)  | 数式、グラフ、表を英語で正確に説明できる。  | 数式、グラフ、表を英語で説明できる。           | 数式、グラフ、表を英語で説明できない。  |   |        |  |
| 到達目標 (イ)  | 実験方法と実験結果を英語で正確に説明できる。   | 実験方法と実験結果を英語で説明できる。          | 実験方法と実験結果を英語で説明できない。   |   |        |  |
| 到達目標 (ウ)  | 英語のネイティブスピーカーの発表を、理解できる。   | 英語のネイティブスピーカーの発表を、おおよそ理解できる。 | 英語のネイティブスピーカーの発表を、理解できない。  |   |        |  |
| 到達目標 (エ)  | 英語の講演を聴いて英語で質問し、ディスカッションすることができる。  | 英語の講演を聴いて英語で質問することができる。      | 英語の講演を聴いて英語で質問することができない。   |   |        |  |
| 到達目標 (オ)  | 英語で自分の研究の概要が正確かつスムーズに説明できる。  | 英語で自分の研究の概要が説明できる。           | 英語で自分の研究の概要が説明できない。  |   |        |  |
| 到達目標 (カ)  | 自分の発表内容への質問に英語で正確かつスムーズに答えることができる。   | 自分の発表内容への質問に英語で答えることができる。    | 自分の発表内容への質問に英語で答えることができない。   |   |        |  |
| 学科の到達目標項目との関係   |  |                              |  |   |        |  |
| 学習・教育到達度目標 D2 語文獻などの読解力と基本的な英語コミュニケーション能力を修得する。<br>JABEE f 論理的な記述力、口頭発表力、討議等のコミュニケーション能力<br>本校教育目標 ④ コミュニケーション能力  |  |                              |  |   |        |  |
| 教育方法等   |  |                              |  |   |        |  |
| 概要  | どのように素晴らしい研究成果をあげても、発信しなければ多くの人々に学術的・技術的な価値を伝えることはできない。また、発信なくしては、その成果は社会に認められず、利用される機会も乏しくなる。これからのエンジニアには、国内のみならず世界に向けて、自らの研究成果、あるいは新技術などを発表する能力が要求される。本授業をとおして、国際会議や学会での英語による研究発表と質疑応答を、流暢ではなくとも、ひととおり行える英語力を養成する。 |                              |  |   |        |  |
| 授業の進め方・方法   | 本授業では、専門分野での英語によるコミュニケーション能力を養成することにある。そのため、各自が英語で発言する機会を多く設けると共に、各自の研究内容を英語で発表し、お互いに質問する授業内容とする。  |                              |  |   |        |  |
| 注意点   | 課題には英語による発表、質疑応答の評価が含まれる。英語での説明、質問、発表等は、聴者にとって理解可能な程度であり、流暢である必要はない。   |                              |  |   |        |  |
| 選択必修の種別・旧カリ科目名  |  |                              |  |   |        |  |
| 授業の属性・履修上の区分  |  |                              |  |   |        |  |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング <input type="checkbox"/> ICT 利用 <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業                                     |  |                              |  |   |        |  |
| 授業計画  |  |                              |  |   |        |  |
|   | 週  | 授業内容                         | 週ごとの到達目標   |   |        |  |
| 後期  | 3rdQ   | 1週                           | 物体の描写：形、色、材質、位置、動き、方向等の英語表現演習<br>(自学自習内容)授業後に必ず〃復習し、学習内容の理解を深めること。                               | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。                           |        |  |
|   |  | 2週                           | 数量表現1：数学記号と数式、グラフの説明、表の説明の英語表現演習<br>(自学自習内容)授業後に必ず〃復習し、学習内容の理解を深めること。<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。 | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。                           |        |  |
|   |  | 3週                           | 数量表現1：数学記号と数式、グラフの説明、表の説明の英語表現演習<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。                                      | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。                           |        |  |
|   |  | 4週                           | 数量表現2：実験の説明、結果や討論での英語表現演習<br>(自学自習内容)授業後に必ず〃復習し、学習内容の理解を深めること。                                   | (イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。                          |        |  |
|   |  | 5週                           | 数量表現2：実験の説明、結果や討論での英語表現演習<br>(自学自習内容)授業後に必ず〃復習し、学習内容の理解を深めること。                                   | (イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。                          |        |  |
|   |  | 6週                           | 数量表現2：実験の説明、結果や討論での英語表現演習<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。   | (イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。 |        |  |

|      |     |  |   |
|------|-----|--|---|
| 4thQ | 7週  | 英語口頭発表の組立てとスライドの作成<br>(自学自習内容)授業後に必ず復習し、学習内容の理解を深めること。                         | (オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。   |
|      | 8週  | 英語口頭発表の組立てとスライドの作成<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。                                  | (オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。   |
|      | 9週  | 英語口頭発表の内容1：導入部の表現、本論での導入表現<br>(自学自習内容)授業後に必ず復習し、学習内容の理解を深めること。                 | (オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。   |
|      | 10週 | 英語口頭発表の内容1：導入部の表現、本論での導入表現<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。                          | (オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。   |
|      | 11週 | 英語口頭発表の内容2：説明、叙述に用いられる英語表現、図表の説明、論理展開の英語表現<br>(自学自習内容)授業後に必ず復習し、学習内容の理解を深めること。 | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。<br>(イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。                      |
|      | 12週 | 英語口頭発表の内容2：説明、叙述に用いられる英語表現、図表の説明、論理展開の英語表現<br>(自学自習内容)授業後に必ず復習し、学習内容の理解を深めること。 | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。<br>(イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。                      |
|      | 13週 | 英語口頭発表の内容2：説明、叙述に用いられる英語表現、図表の説明、論理展開の英語表現<br>(自学自習内容)授業後に必ず復習し、学習内容の理解を深めること。 | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。<br>(イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。                      |
|      | 14週 | 英語口頭発表の内容2：説明、叙述に用いられる英語表現、図表の説明、論理展開の英語表現<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。          | (ア)数式、グラフ、表を英語で説明できる。<br>(イ)実験方法と実験結果を英語で説明できる。<br>(オ)英語で自分の研究の概要が説明できる。                      |
|      | 15週 | 英語口頭発表での質疑応答：質問の仕方と表現、答え方<br>(自学自習内容)英語プレゼンテーションの準備。                           | (ウ)英語のネイティブスピーカーの発表を、おおよそ理解できる。<br>(エ)英語の講演を聴いて英語で質問することができる。<br>(カ)自分の発表内容への質問に英語で答えることができる。 |
|      | 16週 |  |   |

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

| 分類     | 分野   | 学習内容 | 学習内容の到達目標 | 到達レベル | 授業週 |
|--------|------|------|-----------|-------|-----|
| 評価割合   |      |      |           |       |     |
|        | 定期試験 | 最終発表 | 小テスト      | 中間発表  | 合計  |
| 総合評価割合 | 30   | 30   | 20        | 20    | 100 |
| 専門的能力  | 30   | 30   | 20        | 20    | 100 |